

◆特集◆ 能代市市民活動支援センター ～能代を元気にする活動をサポート～

市民の皆さんの活動を応援している市民活動支援センター（以下「センター」）のセンター長、佐々木亜希子さんとアドバイザーの竹内優里奈さんから、活動内容を言めてお話を伺いました。

問 センターの役割を教えてください。

佐々木さん ボランティア活動や環境保護活動、傾聴サロンの運営など自発的な活動をサポートするために開設された市民活動団体と行政をつなぐ中間支援組織です。

問 センターの登録団体数を教えてください。

竹内さん 登録している団体は3月13日時点で112団体となっており、ここ数年では女性代表の団体が増えています。



ミーティングスペース

問 センターで取り組まれている内容を教えてください。

佐々木さん 何か活動をしたいとセンターを訪れる市民の方々への団体の紹介に取り組んでいます。また、紹介後も活動をしていく中で世代間のギャップ等で活動内容に戸惑うケースがあるので、活動開始後のフォローも行っています。

そのほか、登録団体それぞれの強みを生かしてもらうため、登録団体同士のマッチ

ングも行っています。

問 課題などはありませんか。

竹内さん 多くの登録団体で会員の減少や高齢化に伴う担い手不足が課題となっています。若手の力を探しています！

問 主催している事業もあると伺っています。どのようなものですか。

佐々木さん ほぼ毎月、市民活動に関連する講座やセミナーを主催しています。テーマは多岐にわたっていて、初心者向けユニチュープ講座やメンタルヘルス、災害対策、自治会活動等を取り上げて開催してきました。

竹内さん 令和6年度は意見交換の場を多く設けました。お茶を片手にまちづくりについて情報交換をする『カフェトーク』の開催や、地域の土台となっている地域活動・自治会について意見を共有する『地域活動について話す会』などを開催しました。終わりではなく、話したことが形になるような方法を模索しています。



主催セミナーの様子（センター提供）

問 最後に市民の皆様へ一言お願いします。

佐々木さん センターは、地域のために活

動している方、これから何かを始める方の支援をしています。実際に、能代で居場所の活動を広げたい、市民に笑いを届けるためにイベントを開きたい、能代ならではの土産をつくりたい等々、多岐にわたる分野の相談を受け付けています。ぜひお気軽に御相談ください。

竹内さん 能代でこんなことをしたい！でも、どうしたらいいのかわからないと思っている方に、一歩目を踏み出すお手伝いをしています。どんなことでも構いませんので、お気軽に御相談ください！どうしたら実現できるかを一緒に考えましょう！

取材を終えて

人口減少による人手不足は市民活動にも大きな影響を与えています。持続可能な活動へと変化していくために、団体間の連携の中核となる市民活動支援センターが果たす役割はますます重要になっていくと感じました。

取材：鍋谷 暁、今野孝領、
安岡明雄

能代市市民活動支援センター

（住所）能代市追分町4-26

（受付）（能代市勤労青少年ホーム内）

（受付）月曜日～土曜日

午前9時～午後6時

（電話番号）52-0355



ホームページ